



P T A 会 報

第70号

新潟産業大学
附属高等学校
P T A 係発行

柏崎市安田
TEL 24-6644

ごあいさつ

P T A 会長

品田 一郎



日頃より、

P T A 活動に
ご理解とご協
力を頂き、あ

りがとうございます。本年度
P T A 会長を拝命致しまし
た。何卒、宜しくお願い申し
上げます。

今年度は、新型コロナウイ
ルス感染症による活動制限が
ほぼなくなり、行事等が通常
に戻りつつあります。

そうした中、子供達にとつ
ては人生で一度きりの高校生
活で、たくさんの楽しい思い
出が作れる様、サポートがで
きればと思っております。ま
た「部活で燃える！進路で輝
け！」の合い言葉の通り、子
供達一人一人が、自分の目標
を達成できる様に、努力し、

成長して行くことを期待し、
そのサポートをして行きたい
と考えております。

微力ではありますが、皆様
のご協力を得て、子供達のた
めにできることを第一に考
え、P T A 活動を盛り上げて
いきたいと思っております。
一年間宜しくお願い
致します。





ご挨拶

校長 藤井泰昭

保護者の皆様、日頃から本校の教育につきまして、ご理解とご協力を賜りまして心から御礼申し上げます。今年度もよろしくお願います。

さて、随分以前のことでありますが、現在の天皇陛下が皇太子殿下であった時代、ご自分の誕生日に際し、記者会見が行われ、子育てについてご感想を述べられました。その中である詩を引用されました。それはドロシー・ロー・ノルトというアメリカの家庭教育学者の作った「子ども」という詩で、スウェーデンの中学校の社会科の教科書にも収録されているそうです。ご存じの方も多いかもしれませんが、ご紹介いたします。（別のバージョンもあります）

批判ばかりされた子どもは、非難することをおぼえる
殴られて大きくなった子どもは、
力にたよることをおぼえる
笑いものにされた子どもは、
ものを言わずにいることをおぼえる
皮肉にさらされた子どもは、
鈍い良心のもちぬしとなる
しかし、
激励をうけた子どもは、
自信をおぼえる
寛容に出会った子どもは、
忍耐をおぼえる
賞賛をうけた子どもは、
評価することをおぼえる
フェアプレーを経験した子どもは、
公正をおぼえる
友情を知る子どもは、
親切をおぼえる
安心を経験した子どもは、
信頼をおぼえる

可愛がられ抱きしめられた子どもは、
世界中の愛情を感じとることをおぼえる

「子どもを持つてつくづく感じますが、この詩は、人と人の結び付きの大切さ、人を愛することの大切さ、人への思いやりなど今の社会で、ともすれば忘れられがちで、子どもの成長過程でもとても大切な要素を見事に表現していると思います。非常にこの詩には、私は感銘を受けました。家族というコミュニケーションの最小の単位の中にあつて、このようになことを自然に学んでいけると良いと思っております。」とお話になりました。この詩は家庭教育についての大変基本的な指標となり得るものです。

家庭教育はこれからの未来を支える子どもたちへの大切な贈り物です。そして、子どもを育てることは、大きく言えば未来の日本を支える人材を育てる重要な営みになるのだと思います。

現代は保護者や家庭を取り巻く状況、子育てを支える環境も大きく変化しています。また、仕事と子育ての両立の難しさなど、様々な要因を背景として、家庭の孤立や、忙しくて時間的・精神的ゆとりを持たない状況、家庭をめぐる問題も深刻化してきています。

それでもまずは保護者の皆様には原点に立ち戻り、「すべての教育の出発点」である家庭において、お子様とのかかわりを今一度振り返っていただくことが大変重要だと思えます。

また学校はお預かりしているお子様一人ひとりをどのように成長させられるかの検討し、さらに保護者の皆様とどのような連携ができるのかをしっかりと考えるければなりません。そのことが、それぞれがより一層力を合わせて子どもたちを健やかに成長させるための土台づくりにつながるのではないかと考えています。



はじめまして



大平 達之



この春から縁あって新潟産業大学附属高校でお世話になることに

なりました。長年、中学校に勤務していましたが、心機一転高校教育に携わりたいと思いました。出身は中魚・津崎の南半田に居を構えております。教科は英語、部活動はソフトテニス部の副顧問です。生徒たちからは『じいじ』と呼ばれて調子に乗っています。教員生活四十五年といえば、常識的には酸いも甘いも噛分けられる年齢なのですが今だに人生修行中であります。身体は衰えています。微力ではありますが十八歳です。微力ではありますが精一杯がんばります。お見知りおきください。

曾田 廣一



ご縁がありまして、今年度からお世話になることになりました。

柏崎出身ですが、昨年までは県立高田農業高校に勤務しておりました。教科は理科(生物)、部活動はボランテニア部を担当させていただきます。いくつかの高校に勤務してみると、その学校なりの雰囲気、活気を感じます。「部活で燃えろ!進路で輝け!」を旗印にする高校で、生徒の進路実現に向け務めさせていただきます。自分自身に気合を入れたためにも、一日を元気な挨拶から始め、メリハリのある授業をしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

令和6年度 PTA組織並びに新役員紹介

本年度の役員は次の通りです。

会長	品田 一郎 (3年)
副会長	佐藤 将之 (3年)
幹事	春日 知子 (2年)
	桑原真由美 (3年)
	倉又 泉 (3年)
	小池 佳子 (3年)
	斎藤 佳代 (3年)
	高橋 一郎 (3年)
	古川原大樹 (3年)
	新井 聡子 (2年)
	宇都宮 聖 (2年)
	栗山 智子 (2年)
	佐山 貴司 (2年)
	長坂知佳子 (2年)
	梨本紗矢香 (2年)
	大倉 日和 (1年)
	小熊 奈々 (1年)
	新沢 望 (1年)
	中川 直子 (1年)
	庭山 弘子 (1年)
	畠山 文美 (1年)
	樋口美由紀 (1年)
	吉川 裕美 (1年)
	大橋 秀明 (3年)
	仙海 美保 (2年)
会計監事	

幹事 大倉日和



今年度よりPTA幹事を務めさせて頂く事になりました。

今年度、役員になられた、九名の方々に一言ずつコメントをいただきました。

幹事 中川直子



今年度よりPTA幹事を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

子供たちが楽しく充実した高校生活を送れるよう、PTA活動を通してお手伝いさせていただきます。微力ではありますが、どうぞよろしくお願いたします。



幹事 嶋山文美

今年度より P T A 幹事を務めさせていただくことになりました。

子どもたちにとって、日々充実した最高の高校生活を過ごせるよう、私自身も楽しみながら、お手伝いさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



幹事 吉川裕美

今年度より P T A 幹事を務めさせていただくことになりました。

P T A 活動を通して、子供たちが安心して過ごせるような環境づくりをしたいと思っております。至らない点もあるかと思いますが、よろしくお願い致します。



幹事 樋口美由紀

今年度、P T A 幹事を務めさせていただくことになりました。

上の子から役員を続け四年目になります。役員の方が多いので、貴重な経験をさせていただいていることに感謝しております。積極的に活動に参加して、子どもたちが高校生活をより楽しく過ごせるようお手伝いが出ればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

今年度より P T A 役員を務めさせていただくことになりました。



幹事 小熊奈々

今年度、P T A 役員を務めさせていただくことになりました。

不慣れで皆様にご迷惑をおかけするかもしれませんが、子供たちが元気に充実した学校生活を送れるようお手伝いできればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



幹事 新沢望

今年度より P T A 幹事を務めさせていただくことになりました。

子供達の大切な高校生活を充

実させられるよう、役員の方々と協力してサポートさせていただきます。不慣れではありますが、よろしくお願い致します。



幹事 庭山弘子

今年度、P T A 幹事を務めさせていただくことになりました。

充実した高校生活を送れるようお手伝いできたらと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



幹事 栗山智子

今年度より P T A 幹事を務めさせていただくことになりました。

子供の成長はとても早く、下の子が高校生になり、こういう形で学校に関われるのも最後の機会だと思いき受けさせていただきます。子供達が楽しく健やかに高校生活を送れるよう、微力ではございますが皆様と協力してお手伝いさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

P T A 活動について



五月十日(金)本校において P T A 総会を実施いたしました。その結果、昨年度の事業報告及び決算報告、本年度の役員が承認されました。

昨年度の主な活動として六月と十月にあいさつ運動を実施し、九月には統一祭での模擬店を出店しました。

今年度の活動についてはすでに六月五・六日に三年 P T A 委員の方々を中心朝のあいさつ運動を行いました。今年度も新潟産業大学の学生と協同し、生徒玄関前で実施しました。本校の卒業生と在校生があいさつを交わしている姿がとても印象的でした。

体育祭は柏崎陸上競技場にて実施することができ、多くの保護者の方々にご来場いただきました。当日は晴天にも恵まれ、各軍のパフォーマンスも、盛り上がりを見せていました。

二学期以降の行事についても、計画通りに開催する予定です。皆様方のご観覧を心よりお待ちしております。

今後本校の P T A 活動にご協力のほどよろしくお願い致します。

一学期を振り返って

第一学年主任

佐藤 勲

す。三年間の高校生活の中でこの機能を活用していきまますのでよろしくお願いいたします。学力の底上げ、学習習慣の定着、安定した高校生活を送るためにも積極的に活用してまいります。

一学期に行われた主な行事等について報告します。

四月十五日には産業大学でフレッシュヤーズセミナーが行われました。高校生として大切なこと、高校での決まりなどについて講義を受けました。大学と高校との違いや大学では何を学ぶかなど大学の職員より講演をしていただきました。キャンパス見学や学食体験なども行い、大学の雰囲気も味わうことができました。

四月十八日にはSNS講習会が行われました。高校での新しい人間関係を構築する中で、間違った認識でSNSを利用すると友人トラブルにつながることや犯罪に巻き込まれる危険性がある事例など話

を聞きました。

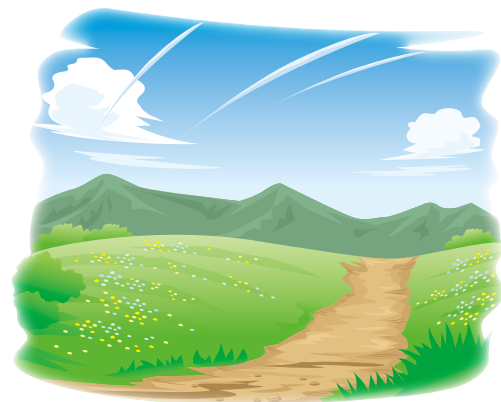
五月十七日には、ウォークラリーを行いました。鯨波海岸より学校までの道のりをチームで協力して課題をクリアしながら歩きました。柏崎の自然を感じながら仲間とともに汗を流しました。柏崎のまちを知ることができました。チームとしての取り組みを、今後の学校行事や二年時の修学旅行へとつなげていきたいと思えます。

五月二十九日には学校で進路ガイダンスが行われました。事前アンケートにより各自が選んだ分野の学校の説明を聞きました。入学したばかりですが二年後の自分を想像するためにいい機会になりました。

六月八日には初めての体育祭が行われました。晴天に恵まれ陸上競技場での開催で思いつき楽しむことができました。土曜日開催ということもあり多数の保護者の方から

観覧していただき大成功に終わることができました。

これから夏休みを迎えます。規則正しい生活習慣と学習時間の確保を継続できるようご指導よろしくお願いいたします。各教科から学習課題も出されます。新学期の良いスタートを切るためにもしっかりと計画的に取り組んでほしいと思えます。二学期においても学習と部活を両立させ、行事等を通して成長できるように指導していきたいと思えます。



四月五日に入学式が行われ百四十八名の入学が許可されました。入学式後のHRでは緊張した面持ちで初々しさもある中で高校生活がスタートしました。新しいことが始まる中であつという間に三か月が過ぎ、ここまで緊張感を持ちながらも楽しく過ごしてこられたと思います。また生徒は「部活で燃えろ！進路で輝け！」のスローガンのもと、勉強に部活動に全力で取り組んでいました。

第一学年ではBLENDを活用し、学習課題の配信、学校行事等の連絡、定期考査の点数の配信などを行っています。また、タブレット端末を活用した授業を展開していま

一学期を振り返って

第二学年主任

齊藤 実

二学年では、昨年同様、様々なことにチャレンジして、いこうと考えています。今年度はコロナウイルスの影響もほとんどなく、制限のかららない取り組みを実施することができました。その中でも主だったものを報告します。

一つ目は六月八日に行われた体育祭です。今年度は土曜日であったため、保護者の方もたくさん見に来られた中で、開催となりました。天候にも恵まれたためか予想以上に競技は白熱し、ブロックアピールも素晴らしいものとなりました。

ました。来年度は最上級生として下級生をけん引する役割となりますが、今回の経験が必ずや生きてくると思います。

二つ目は六月十四日に実施された進路相談会です。新潟市産業振興センターにおいて開催された進学をメインとするイベントですが、普段直接話が聞けないような県外の学校も参加しており、充実した時間を過ごせたように思います。事後レポートを見ると、進路意欲が高まった生徒が多く見られ、意識改革に大きく影響を与えた行事となりました。今後このような機会を多く持ちたいと考えておりますので、進路選択の一助にしたいだけだと思います。

三つ目は大学見学会です。昨年度も見学会は行ったので、今年度は国公立大学をメインとして、四つのコースに分かれて見学してきました。具体的な大学は、新潟大学・新潟県立大学・三条市立大学・長岡技術科学大学・上越教育大学・新潟県立看護大学・開志専門職大学です。総合大学ならではの広大なキャンパスや専門的な研究施設に直接触れることができ、良い刺激をもらったようでした。前述の進路相談会同様、これから本格化する進路活動のステップになったように思います。

その他にも学年委員会を中心として様々な取り組みを行っています。二学期には修学旅行も予定されています。それに向けた取り組みや、進路実現に向けた取り組みが本格化してきます。今後も引き続き、生徒が充実した学校生活を送れるよう努力していきますのでよろしくお願ひします。

みや、進路実現に向けた取り組みが本格化してきます。今後も引き続き、生徒が充実した学校生活を送れるよう努力していきますのでよろしくお願ひします。



一学期を振り返って

第三学年主任

松 木 洋 充

三年生にとっては学習も部活動も目標をもって全力で取り組みなければならぬと、学年団は機会があることに話をしてきました。また、学校内では最上級生として全校生徒の模範となるような生活を送るように指導してきました。高校三年生のうちに全員が成人を迎えることになり、何事においても節目の一年となります。悔いのない高校生活となるよう指導していきたいと思えます。

場の改修工事の関係で一部観覧席が使用できない状況でありましたが、多くの保護者の方から観戦に来ていただき、盛大に体育祭を行うことができました。練習期間はゴールデンウィーク後から限られた時間の中で行ってきました。ブロックごとに三年生のリーダーを中心とし、下級生をまとめ工夫を凝らした応援やパフォーマンスを作り上げました。また、各ブロックのパネルも構成・下絵・色塗りと作業を分担しながら作成し迫力のある素晴らしいものとなりました。本番まで不安が残る中でしたが、当日はさすが三年生という力を見せ、全校が一体となる素晴らしい体育祭となりました。保護者の皆様におかれましては、多くのご来場とご声援、本当にありがとうございました。二つ目は年間通しての活動となりますが「朝活」です。今年度は進路を意識させ実施しています。

考查前ではテスト範囲の内容についての学習を行い、その他では自己理解を深めることについてのコメントを書かせる取り組みや英語の学習で主に単語を中心に学習してきました。この取り組みが面接試験や小論文などの今後の進路活動の一助となることを願っています。

さて、いよいよ卒業後の進路に向けて活動が本格的に始まっています。就職希望の生徒は企業説明会等に参加し、企業見学をして履歴書等の応募書類の作成準備に入ります。専門学校希望の生徒はすでにAO入試の面談を済ませ出願の準備をしている生徒もいます。大学・短大希望の生徒も志望校について資料を取り寄せ、よく調べて他大学と比較しながら受験に備えます。夏休みの時間を有効に活用して、進路実現に向けてより積極的な活動ができるようご家庭でもよく話し合ってください。

受験は個人戦ではなく団体戦です。生徒本人だけでなく周囲の協力があったからこそ合格を勝ち取ることができると思っております。われわれ教員も一丸となつて進路実現に向け取り組みでまいります。今後も引き続き、生徒が充実した学校生活を送れるよう努力していきますのでよろしくお願ひいたします。



部活動報告

【卓球部】

令和6年度新潟県高等学校総合体育大会

<男子学校対抗>

優勝 (2年連続)

決勝 新潟産大附 ○ 3-0 開志国際

<男子シングルス>

優勝 山岸 駿 (インターハイ・北信越出場)

2位 倉又 夢歩 (インターハイ・北信越出場)

3位 高橋 凌太郎 (インターハイ・北信越出場)

5位 吉田 蓮 (北信越出場)

7位 小林 侑立 (北信越出場)

13位 佐山 颯大 (北信越出場)

2回戦 佐藤 那樹

<男子ダブルス>

優勝 倉又 夢歩・山岸 駿 (インターハイ・北信越出場)

2位 小林 侑立・橋 凌太郎 (インターハイ・北信越出場)

3位 佐山 颯大・吉田 蓮 (北信越出場)

<女子学校対抗>

優勝 (3年連続)

決勝 新潟産大附 ○ 3-0 北越

<女子シングルス>

優勝 佐藤 野々華 (インターハイ・北信越出場)

3位 山岸 唯菜 (インターハイ・北信越出場)

4位 山岸 愛菜 (インターハイ・北信越出場)

6位 渋谷 真央 (北信越出場)

8位 多田 穂乃香 (北信越出場)

<女子ダブルス>

優勝 山岸 唯菜・佐藤 野々華 (インターハイ・北信越出場)

2位 山岸 愛菜・渋谷 真央 (インターハイ・北信越出場)

6位 多田 穂乃香・白石 莉子 (北信越出場)

令和6年度北信越高等学校総合体育大会

○男子学校対抗

準優勝

決勝 新潟産大附 ● 1-3 遊学館

○男子シングルス

3位 山岸 駿

ベスト16 倉又 夢歩



ベスト16 高橋 凌太郎

ベスト32 吉田 蓮

初戦 小林 侑立

初戦 佐山 颯大

○男子ダブルス

3位 倉又・山岸

5位 高橋・小林

初戦 吉田・佐山

○女子学校対抗

準優勝

決勝 新潟産大附 ● 2-3 遊学館

○女子シングルス

2位 佐藤 野々華

5位 山岸 愛菜

ベスト16 山岸 唯菜

ベスト32 渋谷 真央

ベスト32 多田 穂乃香

○女子ダブルス

3位 佐藤・山岸唯

5位 渋谷・山岸愛

ベスト16 多田・白石莉子

【野球部】

第150回北信越地区高等学校野球新潟県大会

【2回戦】新潟産大附 ○ 6-0 十日町

【3回戦】新潟産大附 ● 1-2 関根学園



部活動報告

【ソフトテニス部】

令和6年度新潟県高等学校総合体育大会

＜男子ダブルス＞

青木優河(3)・深井葉太郎(3) 3位

インターハイ・北信越出場

小熊陵介(1)・北村壘熙(1) ベスト8 北信越出場

五十嵐瑠仁(2)・河内瑛斗(3) ベスト16 北信越出場

長ヶ部暖(1)・小林煌典(2) ベスト16 北信越出場

＜男子団体戦＞

第3位

準々決勝 新潟産大附 ○2-1 新潟商業

準決勝 新潟産大附 ●1-2 北越

北信越代表決定戦 新潟産大附 ○2-1 関根学園

令和6年度北信越高等学校総合体育大会

＜男子ダブルス＞

青木・深井 3回戦進出

五十嵐・河内 3回戦進出

長ヶ部・小林 2回戦進出

小熊・北村 2回戦進出

＜男子団体戦＞

ベスト8

1回戦 新潟産大附 ○3-0 都市大塩尻

2回戦 新潟産大附 ●0-2 金津

【サッカー部】

新潟県高等学校

春季地区体育大会

準優勝

【2回戦】 新潟産大附 ○5-0 新井

【準決勝】 新潟産大附 ○2-0 上越総合技術

【決勝】 新潟産大附 ●0-2 上越

令和6年度新潟県高等学校総合体育大会

【2回戦】 新潟産大附 ○2-0 万代

【3回戦】 新潟産大附 ○5-0 佐渡

【4回戦】 新潟産大附 ●0-2 開志JSC

【男子バスケットボール部】

新潟県高等学校春季地区体育大会

【1回戦】 新潟産大附 ○81-57 高田農業

【2回戦】 新潟産大附 ●44-132 関根学園

ベスト8

令和6年度新潟県高等学校総合体育大会

【2回戦】 新潟産大附 ○96-59 長岡商業

【3回戦】 新潟産大附 ●29-125 帝京長岡



【女子バスケットボール部】

新潟県高等学校春季地区体育大会 優勝

【2回戦】 新潟産大附 ○141-19 高田

【決勝リーグ1回戦】 新潟産大附 ○56-52 関根学園

【決勝リーグ2回戦】 新潟産大附 ○116-28 柏崎

【決勝リーグ3回戦】 新潟産大附 ○106-51 佐渡

令和6年度新潟県高等学校総合体育大会 3位

【2回戦】 新潟産大附 ○119-31 三条商業

【3回戦】 新潟産大附 ○65-42 新潟清心女子

【4回戦】 新潟産大附 ○119-35 帝京長岡

【準決勝】 新潟産大附 ●67-85 新潟中央

【3位決定戦】 新潟産大附 ○60-52 東京学館新潟

令和6年度北信越高等学校体育大会 ベスト4

【1回戦】 新潟産大附 ○76-43 東海大諏訪

【2回戦】 新潟産大附 ○62-50 龍谷富山

【準決勝】 新潟産大附 ●50-83 鵬学園

【3位決定戦】 新潟産大附 ●49-79 日本航空石川



【バドミントン部】

令和6年度 新潟県高等学校総合体育大会

男子 団体戦出場

部活動報告

【陸上競技部】

令和6年度 新潟県高等学校総合体育大会 陸上競技大会
〈男子〉

400mH 優勝 中川 結太(3)

4×100mR 3位 野沢(2)－宮尾(3)－米山竜(2)－小島(3)

4×400mR 2位 中川(3)－米山竜(2)－井口(3)－宮尾(3)

棒高跳 5位 吉川 翔空(1)

6位 片山 航祐(1)

砲丸投 3位 田邊 琉輝(3)

円盤投 優勝 田邊 琉輝(3)

3位 山田 聖人(3)

やり投 4位 佐々木翔太(3)

八種競技 2位 小島 康平(3)

6位 恩田 叶生(2)

男子総合 3位



〈女子〉

400m 4位 蓮池 千夏(3)

800m 6位 山田 芽依(3)

4×100mR 5位 品田(2)－滝沢ゆ(3)－島田(3)－滝沢ま(3)

4×400mR 4位 蓮池(3)－小出(3)－中村(3)－山田(3)

走高跳 2位 田中 愛美(3)

三段跳 8位 木口 愛華(2)

砲丸投 3位 島田 芽衣(3)

4位 阿部 奈々(2)

7位 小林 愛未(2)

円盤投 3位 阿部 奈々(2)

やり投 6位 村山 莉月(3)

7位 小林亜咲風(3)

七種競技 8位 田邊 結那(1) 2694 点 PB

女子総合 6位

令和6年度北信越高等学校総合体育大会

〈男子〉

400mH 2位 中川 結太(3) インターハイへ

4×100mR 5位 野沢(2)－宮尾(3)－米山竜(2)－小島(3)
インターハイへ

4×400mR 2位 中川(3)－米山竜(2)－川上(3)－井口(3)
インターハイへ

棒高跳 16位 片山 航祐(1)

砲丸投 7位 田邊 琉輝(3)

円盤投 優勝 田邊 琉輝(3) インターハイへ

5位 山田 聖人(3) インターハイへ

やり投 7位 佐々木翔太(3)

男子総合 5位

〈女子〉

400m 出場 蓮池 千夏(3)

800m 8位 山田 芽依(3)

4×100mR 品田(2)－滝沢ゆ(3)－島田(3)－滝沢ま(3)
準決勝進出

4×400mR 蓮池(3)－小出(3)－滝沢ま(3)－滝沢ゆ(3)
準決勝進出

走高跳 10位 田中 愛美(3)

砲丸投 6位 島田 芽衣(3) インターハイへ

円盤投 5位 阿部 奈々(2) インターハイへ

やり投 15位 村山 莉月(3)



【水泳部】

【競泳】

令和6年度新潟県高等学校選手権水泳競技大会

女子100mバタフライ 優勝 池田 咲那
北信越大会出場

女子200mバタフライ 優勝 池田 咲那
北信越大会出場

男子100mバタフライ 7位 笠原 克幸
北信越大会出場

男子200mバタフライ 4位 笠原 克幸
北信越大会出場



【水球】

〈男子〉

令和6年度 第35回北信越高等学校
春季水球競技大会 準優勝

「体育祭」保護者からの感想

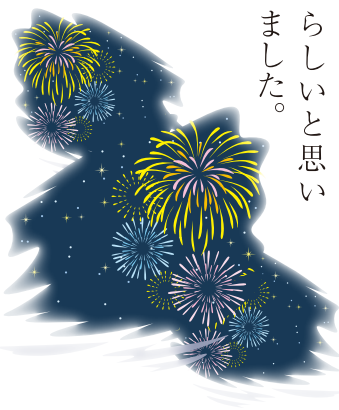
三年生保護者

藤本 和典

はじめて体育祭を見に行つて、感じたことを述べたいと思います。

今回は競技場の工事の関係で、保護者は2名までの参加となつていました。少し寂しい感じになるかなと思つていましたが、全くそのようなことはなく、予想以上の観客の数に驚きました。生徒の盛り上がりはもちろん、保護者もとても盛り上がっていました。

競技は生徒がとても生き生きと競技に取り組んでおり、その姿が素晴らしいと思ひました。



当日は雲ひとつない晴天に恵まれ、絶好の体育祭日和となりました。

生徒会長の挨拶文にあったように、勝つために本気にな

三年生保護者

渋谷 真里



っている姿や楽しんでる様子には自然と目を奪われるもので、特に部活対抗リレーとブロック対抗リレーは、さすが産附！のスピードに保護者席からも大きな歓声があがっていました。（個人的には綱引きが一番楽しかったですが。。）

体育祭一日を通して、本気の中にもユーモアを忘れない子供達の姿が非常に頼もしく



つたです。今年のスローガン『楽しんでもんガチ〜誰もが目を奪われる体育祭〜』をしっかりと体现してくれていました。

普段は見れないような子供達の弾ける笑顔に、こちらもたくさん元気をもらいました。ありがとうございます！来年もぜひたくさん保護者の皆さんにそんな子供達の姿を見て欲しいなと思います。

三年生保護者

川嶋 恵

昨年、一昨年の体育祭は天気に左右された年でしたが、今年は天気にも恵まれ、無事に開催され素晴らしい体育祭を観る事ができました。ブロックアップはそれぞれのチームの三年生が部活もある中、短い期間で曲を決め、ダンスを決め、体育祭までに士気をあげ、各チーム個性のある笑いありのとても素敵なおブロックアップになりました。

部活対抗リレーは各部の代表が部活のユニフォームで登場し、競技前には出場する生

徒を鼓舞する仲間達がいったり、ゴール後の子供たちの嬉しもうに喜んでいる姿は私達も観ていて凄く楽しめました。体育祭は学年関係なくチームで楽しみながら子供たちが一生懸命に取り組んでいると感じられる行事だと思えます。それぞれの年でそれぞれの楽しさがあった体育祭。本当に三年間楽しませてもらいました。これからの高校生活も



思いつき楽しみ、たくさんの思い出を作りながら過ごしてもえたらと思います。

三年生保護者

平野 貴子

体育祭当日は天候に恵まれ、強い日差しの中暑さを吹き飛ばすような生徒たちの元気な声援が競技場いっぱい響き渡っていました。各軍の趣向を凝らした応援パネルやブロックアピール、昼休みに行われた部活動対抗リレーなど、得意を生かした素晴らしい表現でした。また、観覧していて印象的だったことは、競技に出場する選手を最後まで必死で応援する、そしてゴールしたら順位関係なく全力で喜び選手を称える、そんな生徒たちの姿に感動し、元気をもらいました。

最後に、こんな元気な生徒たちをまとめ、冷静に時間通り運営を行っていた生徒会執行部の皆さん、先生方、教育

実習生、皆さんのおかげで生徒たちがのびのび体育祭を楽しむことができたのだと思います。ありがとうございました。



朝の声かけ運動

三年生保護者

若松 亜樹子

六月五日(水)、六月六日(木)の二日間挨拶運動に参加させていただきました。校門をくぐっていきなり保護者や産業大学の生徒さん、先生方が大勢並んでいたの、子供たちはびっくりした様子でしたが恥ずかしながらも明るい表情で挨拶を返してくれました。親の私も少し気恥ずかしい気持ちもありましたが元気に登校して来る子供たちを見ることができてとても楽しい二日間でした。ありがとうございました。うござい



一学期を振り返って

生徒指導部 小林 要

一四八名の新生を迎えた一学期は、多くの笑顔が見られ、活力に満ち溢れながら、あっという間に過ぎていきました。部活動においては今年度も各種大会で好成績を収め、

七月上旬の段階で、陸上競技部・卓球部・ソフトテニス部が七月下旬から北九州地区で行われる全国高校総体（インターハイ）の出場が決定しています。

生徒会が中心となる学校行事は、新入生ガイダンスや生徒大会、また、各種大会激励会を行いました。ガイダンスでは年々動画のクオリティが上がり、視聴する一年生も高い関心を示していました。激励会はようやく対面での実施

となり、不慣れな状態で戸惑いながらも一生懸命に応援する姿が見られました。今後の課題として、より一体感のある激励会になっていくことを期待したいと思います。

六月に実施した体育祭（四ブロック対抗）は最高のコンディションの中で行われました。土曜日での開催だったため、多くの保護者から観戦いただき、期待通りに大いに盛り上がりつつ体育祭となりました。ご来場とご声援をいただき、本当にありがとうございます。

「楽しんだもんガチ」のスローガンのもと、ブロック長を中心とした3学年がリーダーシップを発揮し、団結力で

素晴らしいブロックアピールを披露してくれました。また、勝ち負けを引きずることなく、笑顔で競技を楽しみ、互いに拍手で健闘を称え合う清々しい態度で場を盛り上げてくれました。皆が心を一つに力を合わせて成功させた喜びを味わうと共に、仲間との絆もより一層確かなものとなったと思います。また、運営における生徒会執行部の活躍は素晴らしいものでした。発案から前日まで膨大な時間と手間をかけて準備を進めてくれました。当日の盛り上がりで努力が報われたと思います。

生徒指導では、SNS講習会・デートDV講習会・思春期講演会・こころの健康講演会などを行い、大切な情報を得ながら学ぶ機会を設けていきます。今後も生徒のニーズに合った講演会を実施していく予定です。また、厳しい指導

が必要な案件が四件ありました。過ちを犯さないよう規範意識を高め行動してほしいと思います。

特に、夏季休業中は開放感から犯罪の加害者あるいは被害者になる恐れがあります。問題行動で指導を受けることのないよう注意してください。

休業期間は一人ひとりの自主的な取り組みが重要になります。部活動や講座、進路活動など、計画を立て、規則正しい充実した生活を送れるようご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。



進路実現に向けて

進路指導部長

高桑 暢平

平素より、当校の進路活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本校では全教職員一丸となって生徒一人一人の進路実現に向けて、保護者の方々と連携を図りながら丁寧な指導をしてまいりたいと思います。今年度は、以下のように進路実現に向けた取り組みを展開してまいります。

まず第一学年ではスタディサポート、フレッシヤーズセミナー、職業別説明会、考查前学習会等を実施し、高校での生活や学習の仕方等を学び、日々の活動が進路実現につながるべく活動を認識できたと思います。将来における職業理解から逆算し、自身の得意分野や適性を理解し、何が得意なようになりたいかな等を考えながら、進路目標に行き着くための手段を身に付けることが必要になります。また、十月には一年生全員が参加する新潟産業大学オープンキャンパスがあります。大学とはどのようなところか雰囲気を感じてもらうなど、大学生との交流を通じて、進学についても意識を向けてほしいと思います。

また第二学年ではスタディサポート、ベネッセ総合学力模試を通して自身の学力と相対的な位置を把握しました。六月には新潟市産業振興センターでの大学説明会、七月には県内の国立・私立大学への見学会に参加し、生徒たちは進学に対する意識やモチベーションが向上し、今後取り組むべき進路活動を明確化することができました。現在の二年生は進路希望での大学等進学希望率が70%と非常に高い数値です。ぜひ進路実現できるように夏期休業中は希望大学のオープンキャンパスにも参加し、早めの受験準備をしてほしいと思います。一学期に実施できなかった新潟産業大学への全員オープンキャンパスは二学期に実施予定です。

そして第三学年は、スタディサポート、進路説明会、各種模擬試験、志望理由書添削、進路ガイダンス等を実施しました。今まさに、進路決定の時期に突入していますが、面談等を通じてしっかりと進路選択をし、夏期休業を利用して計画的に準備をしていくことが大切です。他にも希望者を対象に、公務員講座・模擬試験、看護医療系模試、看護系進路講演会等も実施し、それぞれの目標に向かって熱心に取り組んでいます。

また、昨年度からの取り組みとして「NSFキャンパスツアー in Tokyo 2024」とし、関東圏の大学キャンパス見学、予備校講師による小

論文・教科指導を受けられる講座を一泊二日、希望生徒を連れて参加して参ります。他にも一学年から導入されたプログラム制に伴い「校内予備校」では合計四十名の生徒が受講し、受験レベルでの指導を仰ぎながら、夏期休業中には集中講座も実施します。

当校の進路指導の基本的方針は、普通科であることを踏まえ、大学を中心に進学し、人間性やコミュニケーション能力を磨き、専門性を身に付けた視野の広い人間となり、将来的に地元へ貢献する人材を育成することです。そのために、興味・関心のある学校や志望校候補に挙げている学校のオープンキャンパス(ウェブによるものを含む)に参加し、ぜひ自分の目で確かめてほしいと思います。また就職希望者、特に三年生は、応募前企業見学、就職ガイダンス、応募企業選択、出願書類提出がありますので、七・八月でミスマッチのないよう志望企業を決定し、着実に準備を行わなければなりません。最後に、いずれの進路でありましても保護者の皆様のご協力の下で進路活動を進めていくことが成功へ導く鍵となりますので、ご家庭におかれましても話し合いの機会を積極的にもちたいと思います。よろしくお願いいたします。



2学期の予定

- 8月**
 - 23日(金) 第二回 オープンスクール
 - 26日(月) 始業式
- 9月**
 - 6日(金)・7日(土) 統一祭
 - 13日(金) 統一祭代休
 - 27日(金) 10月1日(火) 中間考査
- 10月**
 - 3日(木)・4日(金) 朝のあいさつ運動
- 11月**
 - 21日(木) 26日(火) 期末考査
- 12月**
 - 3日(火) 6日(金) 修学旅行(二年)
 - 6日(金) 学年PTA(三年)
 - 24日(火) 終業式
- 1月8日(水) 始業式**